

山口県玖珂郡和木町議会

1 政策づくりと監視機能を十分に発揮している議会

(1) 常任委員会行政視察

議会の活動には、議案の是非を検討し、その可否を決するというだけでなく、請願、陳情の審査や町民の利益のために行政の基本的施策等への提言を行い、その実現を図るといった積極的な姿勢が求められていることから、毎年度常任委員会ごとに継続調査案件をテーマとした行政視察を行っている。

(2) 勉強会の実施

複雑化する行政に対する監視機能を強化させるため、グループでの自主勉強会の実施や個人での研修・セミナーへの積極的参加により議員としての資質向上に努め、施策の提言を行っている。

2 住民に開かれた議会

(1) 定例会の公開

町政を身近なものと感じてもらうため、本会議を原則公開し、CATVで録画放送を行っている。

(2) 議会広報紙による広報

定例会ごとに年4回、議員自らが編集作業にあたり、定例会翌々月に発行している。町内全世帯、公共機関等に配布している。さらにホームページでも平成18年8月1日号以降の議会広報の閲覧が可能である。

(3) 町議会ホームページ・フェイスブックの開設

開かれた議会を目指して議会に関する様々な情報を公開している。

①本会議日程、委員会等の開催予定

②一般質問通告内容

③議会広報

④議会会議録

⑤まちづくり懇談会など議会に関する行事

(4) まちづくり懇談会の開催

年に一度、町内において、町民を招き「まちづくり懇談会」を開催している。従来は各地域に赴き、議会報告会や会場からの住民意見を伺う形で開催していたが、近年は開催テーマを子育てや公共交通などに設定、グループワーク形式を用いることによって、住民の意見をより深く聴くことができている。

3 地域振興のために特別な取り組みをした議会

(1) 米軍岩国基地への空母艦載機移駐に係る特別要望

米軍岩国基地への空母艦載機移駐問題に係り、安全・安心の確保のために、数回にわたる全員協議会を開催し協議を重ねた結果、周辺自治体の町議会として、これ以上の生活環境の悪化を容認できないこと、夜間発着訓練を容認しないこと、安心・安全対策や地域振興策への特別の配慮を強く要望することなどを骨子とした空母艦載機移駐計画に関する意見書を提出した。